

## 第 1 回策定委員会（7 月 3 日）の意見・対応一覧

No.	該当箇所	意見の概要	意見への対応
1	全体	どのくらいの市民がこの計画の存在を知っているか、また、どのくらいの市職員がこの計画と自分の業務とのつながりを理解しているか。次期計画は、市や市社協としてどれくらい計画を周知していくか考えていきたいと思う。	本計画の策定にあたっては、市民の方に分かりやすい表現や、概要版の作成などにより多くの市民の方に手に取っていただけるよう取り組んでいきます。
2	全体	今回、本計画について初めて知った。平塚市の公式LINEに登録しているが、そこでは発信されていないかと思う。計画書のボリュームを減らし、広く市民の方が本計画を知れるような方法を検討してもらえればと思う。	
3	第 1 章	本計画は 3 ページの「受け手」と「支え手」を固定化しない地域共生社会の実現を目指していることから、同じ 3 ページの「支援が必要な人を含め」との記載については記載する必要性を検討しても良いのではないかと。	ご意見を踏まえ、「支援が必要な人を含め」を削除しました。
4	第 2 章	例えば 27 ページの地区別の人口動態については、地区ごとの経年変化が示されると、地域ごとの生活課題等がより見えてくることに繋がると感じる。	ご意見を踏まえ、第 2 章の統計データの一部を表形式からグラフ形式に改めました。
5	第 2 章	72 ページの課題 1 の 4 点目の若年層の自殺対策に関して、今の中学生が 5 年後は成人になることから、自らの将来像を描くことが自殺対策につながると考える。自殺予防に特化しない取組として未来を描くことが重要ではないかと。	将来像を描く機会の提供として、別冊 p. 17 の事業番号 1 - (2) - ⑩「生き方・命の大切さを学ぶ機会の提供」があります。 活動指標にあるとおり、実施校を増やしました。現在市内にある 15 中学校において、毎年 3 校から 5 校に実施校を増やすことにより、在学 3 年間でこの機会の提供が可能となります。
6	第 3 章	3 つの基本目標をどう導いたのか、一般の人が分かるように説明が必要と感じた。つながりがあってこうした取組を進めていくということが分かるようにした方が良いと思う。	ご意見を踏まえ、本冊 p. 77 に 3 つの課題と 3 つの基本目標のつながりについての図を記載しました。
7	第 4 章	「人づくり」に関して、市民がどういったことに困ったり、制約を受けながら日常生活を送っているかという視点を反映していく必要がある。例えば、子育て世帯において、学校に通わせることや部活動が負担となって、結果的にいじめや自殺といったことに至ってしまったケースもあると承知している。	市民意識調査や団体アンケートの結果を踏まえ、市民の方の意識を反映できるよう本計画の策定を進めていきます。
8	第 4 章	福祉関係の事業はどこも後継者に困っている状況にある。この課題に対して、もう少し取り組むことができないか。	ご意見を踏まえ、これまでに位置づけのあった取組に加え、別冊 p. 5 の事業番号 1 - (1) - ⑥「スマート介護の推進」を位置づけました。デジタル技術を活用することで、介護事業所での省力化・高度化を促進します。
9	第 4 章	住居に関しては行政や地域で解決しきれない現実があると思う。5 年間の計画で解決策を導くことは難しいが、住宅に関しては将来に備えた周知啓発や関係 NPO 団体の紹介などをできるとよいと思う。	ご意見を踏まえ、本冊 p. 110 の施策 3 - (2) に「住宅確保要配慮者の入居支援（セーフティネット住宅についての取組）」及び「高齢者に配慮した市営住宅の整備」を位置づけました。
10	第 4 章	アウトリーチに関する取組があまり入っていないが、つながることができない人たちとつながれるような取組をもっと計画に盛り込みたいと思う。	ご意見を踏まえ、重層的支援体制の整備に関するアウトリーチに加え、生活困窮者自立支援におけるアウトリーチについての取組を別冊 p. 50 の事業番号 3 - (1) - ⑩に記載しています。
11	第 4 章	本市は公民館が 26 館あり充実しているが、この計画に公民館が 1 箇所も出てこないのは問題ではないか。公民館の利用目的が福祉の視点から見ると偏ってしまうかもしれないが、福祉の立場としての社会教育・公民館の使い方、人づくりとしてこういった講座をしていくなどを入れて欲しいと思う。	ご意見を踏まえ、本冊 p. 89 の施策 1 - (1) に「特技を生かせる場の創出」を位置づけました。公民館を窓口として、地域活動のサポート人材登録制度への登録を推進します。
12	第 4 章	本市は児童相談所が市内に設置され、また、きらり（子ども生活自立支援センター）が設置されるなど県内では児童福祉に手厚い都市と言える。不良行為のあるような子にとっても住みやすいまちであるので、その点も踏まえて、地域福祉を考えると公民館の活用の視点を持って欲しいと思う。	

